

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2002 年 5 月 7 日

この週は小麦主産地である北中央地区の気温は、略平年並か所により多少平年を下回った。同地区の 1 週間の降水量はペンデルトン市で 0.23 インチを記録したのみで、多くの観測所で全く降水を見なかった。強風が各地で発生し、表土の乾燥を速めている。土壌の浅い丘陵地の裾野では特にそれが顕著である。冬小麦圃場で水分不足の兆候が現れており、特にシャーマン郡の土壌の浅い圃場でそれが顕著である。冬小麦にとり 5 月 6 日からの週の降水が大きな意味を持つ。冬小麦の出穂が平年（5 年平均）より多少早く始まった。の播種は、略完了である。

2002 年 5 月 5 日現在：

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	17	27	55	1
Subsoil (%)	22	22	50	6

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	22	19	28	25	6
Spring wheat (%)	na	na	na	na	na

作物進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5 -yr Ave.
Spring wheat Emerged (%)	92	85	93	na
Winter wheat Headed (%)	8	na	0	1

Source: Oregon Agricultural Statistics Services